



# 水のひびき

## 消防団120年・自治体消防65周年記念大会

### 坂戸市消防団腕用ポンプ隊出場



坂戸市消防団腕用ポンプ隊

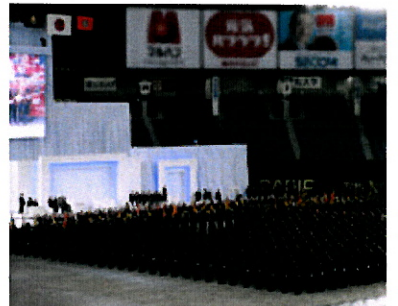
平成 25 年 11 月 25 日 (月)、日本消防協会と全国消防長会の主催で、「消防 その愛と力」を大会スローガンに、全国の消防関係者 3 万 7 千人が集い、東京ドームで記念大会が開催されました。

全国的に統一した消防組（消防団の前身）のスタートから平成 25 年で 120 年目、自治体消防団の発足からは 65 周年になります。

この大会は、消防の発展を振り返るとともに、東日本大震災の教訓を生かして決意を新たに、一層強い団結のもと、地域の安全を守るため、さらなる消防活動の充実と発展を目指すものです。

坂戸市消防団は、全 10 隊が参加する腕用ポンプ隊に選ばれ、新入団員 2 名を含む選抜メンバー 10 名で、4 月から約 20 回の訓練を行い、大会では素晴らしい演技を披露しました。

我々消防団は地域防災の要であり、もしもの場合に大切な郷土を守る為、自主防災組織と連携し、災害に強い街づくりに取組んでいきます。



開会式の様子



手前 6 名が「<sup>ようかん</sup>揺桿手」



全 10 隊による一斉放水

入西分団 副分団長  
(団員歴十一年)

小峰 宣史さん

小松屋燃料店 専務

今回、腕用ポンプ隊指揮者としての重責を果たした、小峰さんに話を伺いました。



仕事は住宅のガスの設置、灯油の配達などを行っているガス屋です。  
今回出場できる機会を得たことは、非常に光栄で名誉なことと考えております。指揮者として、隊員に規律・節度・団結力を求め、訓練を行ってきました。大舞台での演技で緊張もありましたが、坂戸市消防団の代表として恥じることのない訓練成果を出せたと思います。  
最後になりましたが、私の消防人生において非常に貴重な経験を積ませていただいたことに深く感謝し、より一層消防団活動にまい進していきたいと思っております。

坂戸分団第三部 団員  
(新入団員)

沼田 泰輝さん

東京国際大学 四年生

入団一年目にして、本誌上にも掲載してある記念大会に、腕用ポンプ隊「揺桿手」として出場した沼田さんに話を伺いました。



入団したのは、中学校時代の顧問でもあり担任でもあった恩師の紹介がきっかけでした。  
現役大学生と言う事もあり、授業中などすぐに出場できない場面が多く、学業と両立させることが消防団活動において難しい所です。  
また活動を通して、地域へ貢献する機会や、地元の方達との交流が増えた所に、今までの学生生活では無かったやりがいを感じています。  
大学卒業後の目標が消防士という事もあり、消防団活動においての行事、訓練にも、より一層励んでいき、どんなことでも挑戦する姿勢で取り組んでいきたいです。





# 今回の出初め式を最後に休止したラッパ隊の特集です。

## ラッパ隊

ラッパ隊とは、演奏を通じて広く市民の皆様に消防団をアピールし、一人でも多くの方に活動を理解していただくとともに、魅力ある消防団づくりを進め、団員確保につなげたいとの思いで平成十七年四月に結成された部隊です。



分団、女性部（SAKURA隊）などから十名の隊員で構成され消防行事「出初め式や特別点検」のほか、市のイベント（坂戸よさこいや産業まつり）にも参加しました。  
四代目隊長の内藤洋一さんに話を伺いました。  
ラッパ隊は行進時に先頭を歩く華のある部隊です。

分団の垣根を飛び越えた仲間ができ、その仲間と月日をかけて一つの楽曲を奏でた達成感は、得難いものでした。練習は、各行事の約二ヶ月前から始め、週二回約二時間行いました。ラッパは少しの期間空けると音が出なくなり、初心者では音を出すまで一年かかる隊員もいました。最後の出初め式には、OBの方々から練習から手助けしていただき感謝しています。今後の活動は模索中ですが、仲間となにかしらの活動の継続を考えています。  
と語ってくれました。



ラッパ隊はPR活動の一躍を終え約九年間の活動を休止しました。

今回は一本松駅近く、成願寺・萱方・厚川・欠ノ上・鶴舞地区の安心と安全を守る大家分団第3部を訪れ小林部長に話を伺いました。

月2回の定例会、地区の防災会、祭りでの警備など地域に密着した活動を行なう、団結力がとても強い部です。また、経験10年以上の団員が多く、有事の際にはその知識を生かし、間近で見ている若手団員が成長できる環境が整っていますが、人員確保が難しいのが最大の悩みです。

団員の年齢や職種も様々で、多様性に富んでいますが、地元で働いている団員が少ないため、日中の火災等、迅速な対応が難しく、素早い初動が課題です。



これからも団員一同で地域の安心と安全を守っていきけるよう一杯努力します。

## 大家分団第3部

平成25年12月19日（木）、女性部が、薬師保育園にて幼児向け防火教育を行いました。園児達は、女性部員が扮したサルのウッキー君を大喜びで迎えてくれました。

今回は、新しく制作した紙芝居「勇気を出してSOS」を披露。これは、建物内に閉じ込められたときにはどのように助けを求めたらよいかという内容を、小さな子ども達にも解り易く作成したものです。紙芝居終了後は、玩具や身近にある道具で机や床をたたいて音を出して助けを求める、体験型の学習を行いました。最後に、園児達からかわいい歌のプレゼントをいただき、部員一同大感激。楽しく充実した時間を過ごせました。

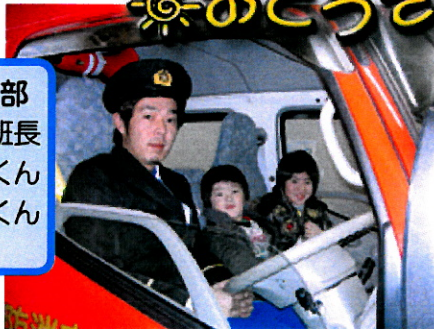
子ども時代にこうした教育を行うことは、防災についての知識を持った大人を育成することになります。今後も女性部は、幼児向け防火教育に力を入れ、活動を広げていきたいと考えております。



## 薬師保育園にて幼児向け防火教育

## おとうさんといっしょ!

三芳野分団第1部  
小島 隆光 班長  
れん くん  
蓮 かい くん  
魁 くん



勝呂分団第3部  
坂井 雅人 団員  
ゆうな ちゃん  
菜 ちゃん  
こころ 美 ちゃん  
りあん ちゃん  
莉杏 ちゃん



あなたの力が地域を守る大きな力となります



## 消防団員募集

問い合わせ先 坂戸・鶴ヶ島消防組合庶務課  
電話 281-3118 内線234